NO ２０８

２０２２年4月１３日

2学年だより

夢の宅配便

2年学年主任
水野　喜代治

授業がはじまりました。２年生の成績は進路に関わります！

昨日から、授業がスタートしました。２年生の後期の成績（学年末）は進路の資料として扱われます。１年生の時とは異なる気持ちで、授業に臨みましょう。

その後期の成績は、１年間の資料をすべて合計してつけられます。テストについては、第一回テスト～第四回テストのすべてが評価資料としてみられます。ですから、この四月から全力で取り組むことが大事です。現時点では、すべての人が同じスタートラインに立っています。１年生の時の評価は進路の資料とは見られないからです。今日から一日一日の授業を大切にしていきましょう。また、授業を受けてわからないことは、教科の先生にすぐに聞きましょう。自分の目標の学校に向かって全力で取り組みましょう。応援しています。

提出物は絶対に期限を守って出しましょう！

授業を進めていくうちに、プリント、レポート、作品などの提出を求められることが出てきます。提出物は特に大切です。特に技能教科は、提出物が定期試験と同じくらいの重さを持っています。美術の作品を一つ提出しないということは、テストが０点だったと同じことになります。定期試験でどんなに頑張っても、作品を提出しない、遅れる、手を抜くなどをしていたら、評価は下がってしまいます。提出物には特に注意しましょう。

普段の生活から、提出物の意識を高める

授業に関することを書いてきましたが、日常の生活で時間を守ったり、提出物をしっかり出したりすることが、授業のプリント類の期限を守ることにつながっていきます。授業の課題を期限通り出せない生徒は、普段の健康観察カードやアンケートなど学校から配られたプリントの期限も守れない人が多いです。普段の生活で自分の中でけじめをつけて生活することが、授業にもつながっていきます。是非、このことを意識して生活してみてください。あなたは、朝読書で本を用意できていますか？健康観察カードを毎日、保護者のサインをもらって、提出できていますか？２年生になっての文集を提出しましたか？このような日常から頑張ってみましょう！必ず勉強にも反映しますから。